

令和 7 年 4 月

城南学園幼稚園
園長 太田友子

令和 6 年度 教育評価の結果について

本年 1 月実施の『教育アンケート』の結果をもとに、下記のとおり、学校関係者評価委員会を開催しました。

つきましては、教育評価の結果を別添のとおりご報告いたします。

記

城南学園幼稚園 学校関係者評価委員会

日時：令和 7 年 3 月 7 日（金） 午後 1 時～ 2 時

会場：城南学園幼稚園 園長室

内容

1. 趣旨

学校教育法の改正により、平成 20 年度から「学校は文部科学大臣の定めるところにより、当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずること」とされている。

本園では、従前より「年度末反省」及び行事ごとに「保護者アンケート」を行ってきたが、上記法律の趣旨に鑑み、学校評価の一層の充実を図るため、平成 26 年度より学校関係者評価委員会（以下委員会）を設置する。

2. 評価の対象と意図

評価対象は、「教育力」「経営・運営力」「人材力」「その他」とし、幼稚園の運営状況及び教育活動についてその成果を検証し、必要な改善点を明確にし、さらなる質的向上を果たす。また、幼稚園が適切に外部に対して説明責任を果たすことにより、保護者や地域からの信頼を高め、連携を促進していくことを期待している。

3. 委員会の構成（令和 6 年度 敬称略）

- ・大方 美香（大阪総合保育大学 学長）
- ・菅 正隆（大阪城南女子短期大学 学長）
- ・北之馬太一（保護者会 会長）
- ・竹内 昭圭（地域代表）

学校委員

- ・太田友子（園長）
- ・藤井義智（事務局長）
- ・戎島 歩（主任）

城南学園幼稚園

学校関係者評価委員会 設置要項

令和 7 年 3 月 7 日

1. 趣旨

学校教育法の改正により、平成 20 年度から「学校は文部科学大臣の定めるところにより、当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずること」とされている。

本園では、従前より「年度末反省」及び行事ごとに「保護者アンケート」を行ってきたが、上記法律の趣旨に鑑み、学校評価の一層の充実を図るため、平成 26 年度より学校関係者評価委員会（以下委員会）を設置する。

2. 評価の対象と意図

評価対象は、「教育力」「経営・運営力」「人材力」「その他」とし、幼稚園の運営状況及び教育活動についてその成果を検証し、必要な改善点を明確にし、さらなる質的向上を果たす。また、幼稚園が適切に外部に対して説明責任を果たすことにより、保護者や地域からの信頼を高め、連携を促進していくことを期待している。

3. 委員会の構成（令和 6 年度 敬称略）

- ・大方 美香（大阪総合保育大学 学長）
- ・菅 正隆（大阪城南女子短期大学 学長）
- ・北之馬太一（保護者会 会長）
- ・竹内 昭圭（地域代表）

学校委員

- ・太田友子（園長）
- ・藤井義智（事務局長）
- ・戎島 歩（主任）

4. 委員会の開催

委員会の開催は年 1 回とする。（2 月から 3 月にかけて）

5. 評価結果の報告と公開

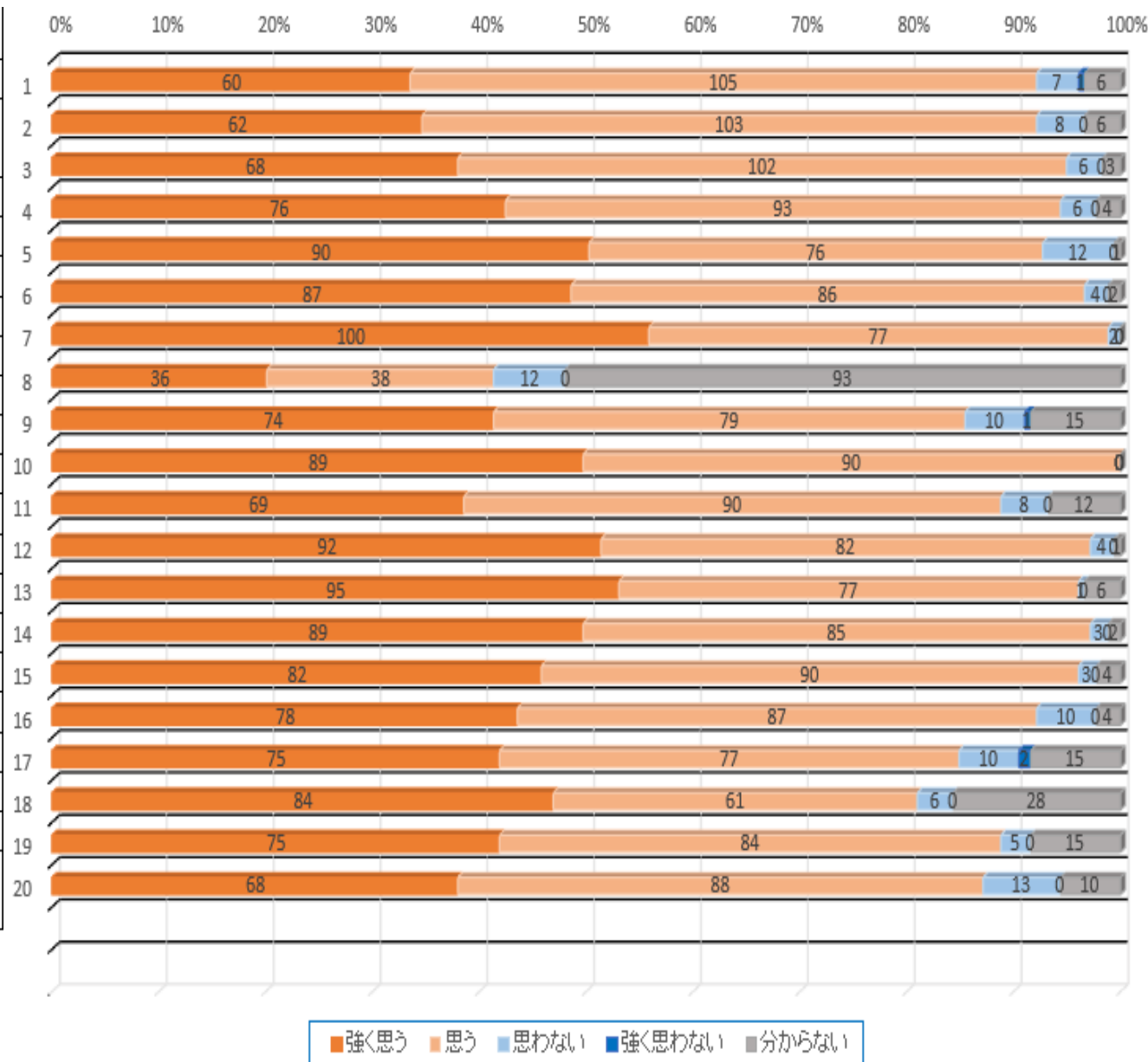
- ・設置者（理事長）に報告（3 月）
- ・幼稚園ホームページ（4 月）に掲載

対 象：181 人回答/179 人（回答率 99%）

実施日：令和 7 年 1 月 無記名式

令和6年度 教育アンケート

1	総合学園の特色を生かした専門性の高い幼児教育を実施している。
2	教育理念「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育」は、保護者の期待に応えるにふさわしいものである。
3	3つ（からだ・こころ・ことば）の力を育てる教育活動が展開されている。
4	園の教育は、お子さんに合っていて満足している。
5	園行事（内容、回数）に満足している。例）運動会、作品展、生活発表会
6	外部講師による教育活動（英語・学習・体育・音楽・かがくタイム）は充実している。
7	施設・設備の環境整備は充実しており、清潔感がある。
8	バス送迎（ルート・方法）には利便性がある。（個人送迎の場合？を選択）
9	Facebook、HP、LINE、Instagram など、情報発信は効果的である。
10	幼稚園全体には明るく開かれた雰囲気があり、好感がもてる。
11	教職員間での報告・連絡・相談を生かした組織的な運営をしている。
12	避難訓練、緊急メール配信、警備員配置など危機管理に努めている。
13	給食では、週 5 日の完全実施化やアレルギー対応の安全管理に努めている。
14	教員は、子ども理解に努め、誠実に保育に取り組んでいる。
15	教員は、集団を生かした創意工夫ある保育に取り組んでいる。
16	教員は、保護者との信頼関係の構築に努めている。
17	課外クラブ（内容・回数・費用）は充実している。
18	子育て支援として、早朝・預かり保育は役立っている。
19	子育て支援として、園の「共に育てる」方針は効果的である。
20	園は、教育アンケートなど、保護者の声を取り入れてよりよい幼稚園づくりに努めている。



令和 7 年 3 月

2024 年度 教育アンケートの結果について

例： 190 名（99％）（＋4％） 肯定的な回答の人数は 190 名（99％）で昨年度比（＋4％）



：保護者の声

<園の特色>

「幼稚園全体が明るく開かれた雰囲気があり、好感が持てる（10）」179 名（100％）（＋1％）で、昨年度以上に高い評価を得ている。「教員は、保護者との信頼関係の構築に努めている（16）」165 名（92％）（－7％）と若干減少したものの、高い評価を得ている。また、「子育て支援として、園の「共に育てる」方針は効果的である（19）」172 名（89％）（－1％）であった。「わからない」が 15 名（8％）ある。

園の経営方針「育つ幼稚園」のもと、「共に育てる」保護者との信頼関係づくりに努めてきた成果は一定あると受けとめている。家庭生活と園生活との連携により、幼児期の特性を踏まえたふさわしい教育環境を実現するため、今後も（10）と（16）に注力しながら、「共に育てる（19）」関係づくりを推進していく。



「普段より安心安全な環境の中、子どもたちに寄り添った保育をしていただきありがとうございます。参観に行くたびに感心致しますのが、子どもたちが椅子にきちんと座り先生の話聞き落ち着いているということです。もちろんニコニコと子どもらしさもあり、とても良い雰囲気の中子どもたちは生き生きとしておりました。先生方の日々の頑張りのおかげで私たち親子は素晴らしい環境の中で多くのことを吸収し成長させていただいているのだと日々感謝致しております。」
「未就園児行事での室内、園庭開放日が多いことや幼稚園の行事が多い所など、開放的な園作りをされているところに大変好感が持てます。」

<教育方針と教育力>

教育力では、まず「園の教育は、お子さんに合っていて満足している（4）」169 名（94％）（－4％）で、昨年度同様高い評価を得ている。次に、「総合学園の特色を生かした専門性の高い幼児教育を展開している（1）」165 名（92％）（－3％）で、昨年度同様評価されている。さらに「教育理念「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育」は現代の教育課題を踏まえており、それに沿った教育活動が展開されている（2）」165 名（92％）（-3％）で昨年度同様である。

評価項目（1）（2）は本園教育への期待として位置しており、満足度（4）は、その期待に応えるべく教育を実施できていると考えている。



「総合学園で、大学生のイベント(フェスなど)にも参加でき、小学生とも触れ合う事があり、子どもが楽しかったと喜んでいました。これからも総合学園の特色をいかしてより良い幼稚園にして下さい。」
「幼稚園の園児だけではなく園外（小学生、大学生、老人ホーム、クリスマスコンサートなど）の方とも触れ合うことができるよさがあります。」

教員の指導力に関して、「教員は、子ども理解に努め、誠実に保育に取り組んでいる（14）」174名（97%）（－1%）で、昨年度同様高い評価を得ている。

この項目は、保育者の基本的な姿勢として極めて重要である。園内研修では、適時事例をあげながら日々の実践力に活かされることをめざして実施している。教職員アンケート「園内研修は、日々の指導に活かされる内容となっているか」では、満足度が高く引き続き充実を図ってまいりたい。



「先生が日々子どものいいところを見つけて教えてくださるのがとても嬉しくありがたいです。成長するにつれてどうしても子どもの悪いところや気になるところばかり目についてしまいがちなのですが、先生とお話しすると子どものいいところをもっと見ていこうと心を改めることができます。卒園までよろしくお願いいたします。」

「子どもたちが、自分を出すことが出来る自然体の園だと思っています。」

「自分以外の相手を知る努力の仕方を日常で学ばせてくれています。」

「日々の取り組みに対しても強制的に子どもを指導するのではなく、楽しく取り組めるよう誘導してくださっていると感じます。とにかく、子どもは幼稚園が大好きと言っています。それが全てのことを含めていると思います。」

<教育内容>

教育成果として、子どもの成長が感じとりやすい園行事については、「園行事（内容、回数）に満足している（例）運動会、作品展、生活発表会（5）」166名（93%）（－4%）で昨年度同様高い評価を保っている。

行事等の目的を吟味しながら、今後もよりよい内容や実施方法についても引き続き模索していきたい。

本園の教育内容「3つのからだ・こころ・ことば」の力を育てる教育活動に満足している（3）」170名（95%）（－1%）で昨年度同様高い評価を得ている。。

毎月発行の学年だよりには、3つの力について具体的な園児の姿を示して解説しており、保護者の理解も深まってきている。今後も継続して、インスタグラムで発信するなど、教育活動の「見える化」を一層推進していく。



「挨拶、言葉遣い、協調性、思いやりなど社会に出た際に必要な基礎を、この大切な幼児期に身につけることができるのがよいと思います」

「子どもたちの主体性を大事され、一人ひとりの可能性が大いに広がる幼稚園だと思います。」

「先生が明るく、園内に笑顔が溢れているのが印象的です。小学校に繋がる学びや秩序と子どもたちの自由さのバランスがとても良いです。」

<運営力>

「教職員間での報告・連絡・相談を生かした組織的な運営に努めている（11）」159名（89%）（－3%）で、「分からない」という回答が12名（7%）あった。

教職員全員で課題共有の場を重視しており、課題解決の方法等について具体的に確認している。教職員の危機管理能力については個々に応じながら組織力として高めていく。



「教職員間で報告・連絡・相談をされていることを日常で感じるがよくあります。その点だけでも、子ども一人一人を大切に思ってくださっていることを感じ、子どもを安心して預けれ、また、共に育てるという意味でも親として心強さと感謝でいっぱいです。いつも本当にありがとうございます。」

<危機管理>

「避難訓練、緊急メール配信、警備員配置など危機管理に努めている（12）」174名（97%）（+5%）で昨年度より5%増加している。「Facebook、HP、LINE、インスタグラムなどの情報発信は効果的である（9）」153名（85%）（-3%）で、15名（8%）が分からないと回答している。必要な情報には高い満足を得ている一方、園生活の情報発信に対してはおおむね良好であるが、多様なニーズがあり創意工夫が求められている。。

「アレルギー対応をはじめ、給食の安全管理に努めている（14）」172名（96%）（-1%）と昨年度以来高い評価を得ている。アレルギー対応について、園内研修の最優先課題に据えて全教職員対象に実施して、安全体制の徹底を図っている。



「今年度は参観なども多く、園で過ごす子どもの様子が実際にたくさん見ることができて良かったです。インスタなどの発信もこまめにさせていただいて、毎回見るのを楽しみにしています。これからもよろしくお願いいたします。」

「当時担任でない先生方が、子どもたちを名前と呼んで声をかけてくださった時は家族全員で感動いたしました。周辺道路、設備は安全を考えられていて、安心な幼稚園だと感じています。」

<子育て支援>

子育て支援として「早朝・預かり保育に満足している（18）」145名（81%）（-1%）で、昨年度同様、概ね良好である。



「夏休みの給食に非常に助かっています。欲を言えば冬や春も極力対応いただけるとありがたいです。」

「幼稚園の中にいろいろなクラブがあり、夫婦両方働く家庭にはとても便利です。」

「バス送迎（ルート・方法）」には利便性がある（8%）」（86%）（-2%）である。園児の約半数が園バスを利用しており、今後もルートの見直しやバス停の増加等、改善・充実を図っていく。



「バス送迎が行きや帰りだけの片道を利用できればいいのと思います。」

<その他>



「課外クラブについて、設備の関係もあると思うが全体的に物足りなさを感じています。費用を下げ手頃にクラブを利用できるのは良いが、内容も費用と比例するように簡易的な物にするのは賛成ではありません。中途半端に時間と費用がかかるだけで肝心なことが身につかないように感じます。費用が上がっても良いので内容も外部で習うのと同じ様なレベルになれば満足度も上がると思います。【園から質の高い課外クラブに通える、学べる】と言うものが私立の強みではないかと思います。費用の選択より質に力を入れるべきです。」

<まとめ>

子ども・保育者・保護者が「育つ幼稚園」をめざし、教育方針「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育～豊かな遊びから確かな学びへ～」を掲げ、保護者の皆様とは「共に育てる」パートナーとして信頼関係の構築に努めながら、教育活動を実施してまいりました。

今回のアンケートでは、昨年度同様、全体的に高い評価をお寄せいただいております、本園教育へのご理解をいただけていると受け止めています。

とりわけ、注視するのは、「幼稚園全体には明るく開かれた雰囲気があり、好感が持てる。(10)」がすべての保護者の皆さまから評価されたことです。幼稚園は「子どもが育つにふさわしい教育環境」であるべきとの方針のもと、この(10)を今後も保ちながら、更なる改善・充実をめざして取り組んでまいります。

次に紹介するのは教育アンケートでいただいた保護者の声です。

今後も、子どもを真ん中にして、保育者、保護者が「共に育つ」ような幼稚園づくりに、教職員とともに励んでまいります。貴重なご意見をありがとうございました。



「教職員間で報告・連絡・相談をされていることを日常で感じる事がよくあります。その点だけでも、子ども一人一人を大切に思ってくださっていることを感じ、子どもを安心して預けれ、また、「共に育てる」という意味でも親として心強さと感謝でいっぱいです。いつも本当にありがとうございます。」

「教育理念にある共に育てるところで、家庭や園が協力して子どもたちを共に育てる幼稚園で、親と一緒に子供を成長させようとしてくれています。」

「園庭もあって、夏にはサンシェードもかかり子どもの日本語力も上がる素敵な幼稚園です。先生はとても細かく連携が取れるので安心。何より園長先生がよく子どもたちの前に出て大切なお話をしてくれるのが凄く安心感につながっています。季節の行事も充実してて親子で楽しめて安心できる幼稚園だと思っています。」

令和6年度 教育アンケート

14名

教職員用

	項 目	内 容	評価の観点	評 価					
				5	4	3	2	1	?
教 育 力	教育計画力	園の教育理念や方針に基づいた保育計画により、保育を展開している。	園の教育理念や方針に基づいた保育計画を立て、実施後に考察・評価を加えて保育の向上を図っているか。	9	4	1	0	0	0
	ことばの力	ことばの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、絵本や話し合い活動が好きになってきているか。	9	5	0	0	0	0
	からだの力	からだの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、体を動かす遊びが好きになってきているか。	9	5	0	0	0	0
	こころの力	こころの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、挨拶・感謝・折り合うなどの心が育ってきているか。 子どもたちは、友だちとの活動に楽しさを感じるようになってきているか。	9 10	4 4	1 0	0 0	0 0	0 0
経 営 ・ 運 営 力	組 織 力	チーム力を発揮する組織になっている。	園の職員会議、企画会議、学年会議は機能しているか。	9	5	0	0	0	0
			教職員は、教育方針を意識して日々の保育に臨んでいるか。	8	5	1	0	0	0
			教職員は、報告・連絡・相談を徹底して実行しているか。	8	5	1	0	0	0
			職場は、明るく開かれており、働きやすい雰囲気があるか。	11	2	1	0	0	0
	発信力	保護者や地域から「見える幼稚園」になっている。	HP・LINE・Instagram・園長室（学年）だより・写真掲示などは、「見える幼稚園」につながる方策になっているか。	11	2	1	0	0	0
			招待保育・園庭開放・体験保育は、園児募集に効果的であるか。	9	5	0	0	0	0
	連携力	城南学園の特色を生かした取り組みをしている。	小) 体験入学・模擬テスト 高) 見学との連携はできているか。	10	3	1	0	0	0
			大) 教育実習・保育見学・夏祭り・クリスマス会など連携ができているか。	10	4	0	0	0	0
	安全管理力	安全・安心な環境づくりをしている。	防災マニュアルの作成など安全管理の対応は迅速・的確であるか。	10	3	1	0	0	0
	成長力	R=PDCA（自己評価システム）がある。	よりよい園づくりに保護者・教職員アンケートを活用しているか。	12	2	0	0	0	0
人 材 力	教員育成	園内研修が教育目標に向けて充実している。	園内研修は、日々の指導に生かされる内容となっているか。	10	3	1	0	0	0
		園外研修が各自の成長課題にに応じている。	教職員は、各自の成長課題を意識して向上に努めているか。	10	3	1	0	0	0
	幼児理解力	個に応じたきめ細やかな保育力を高めている。	担任は、幼児理解に努め、保育に誠実に向き合っているか。	9	5	0	0	0	0
	保護者対応力	信頼関係を築き、保護者対応力を高めている。	担任は、保護者と良好な（信頼）関係を築くための努力をしているか。	11	3	0	0	0	0
そ の 他	特色ある 教育活動	小学校につながる学びの基礎を培う幼児教育を豊かな遊びを通して展開している。	発達段階に応じた学びの芽生えを意識してみとり、振り返り活動で言語化や対話などにより、気づきが深まるような働きかけをしているか。	7	7	0	0	0	0
	子育て支援	預かり保育・早朝保育の充実を図っている。	園は、無償化の趣旨に則り、子育て支援の向上に努めているか。	9	3	2	0	0	0

城南学園幼稚園
令和6年度 教育アンケートによる教育評価

協議委員用

項 目	評 価		内 容	協議委員名	
				大方美香・菅正隆・竹内昭圭・北之馬太一（敬称略）	
				A B C ?	ご意見・感想など
園の特色	A	A	幼稚園全体が明るく開かれた雰囲気があり、好感がもてる。(100%)	4 0 0 0 0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、この会議を楽しみにしている。園の評価を内外から伺える立場に在り、使命を感じている。地域の本園に通わせておられる方々は大変満足しておられる。アンケート項目を理解している保護者が多く、教育方針や内容がよく伝わっていると思う。 ・アンケート及び園長先生からの報告を受けて、指導及び内容が充実していることがよくわかる。一方、要求水準の高い保護者の方には、例えば、課外クラブの更なる充実を図ることで、目に見える他園との差別化ができて募集効果も期待できると思う。 ・園長先生の就任以来評価が高く改善が大きいことに敬服している。まあいつ園訪問しても「明るい雰囲気」に入った瞬間に伝わってくることも素晴らしいと思っている。幼稚園として生き残っていくことが難しい時代に、あえて本園を選んで来られる保護者がおられる。この保護者の方々は、子育てが一番大変といわれる0・1・2歳をご家庭で過ごされてきており、今の時代大変なことだと思う。子育て支援が求められているのはこの時期の子育てが大変だからである。是非預かり保育も含め、長時化をお願いする。特に春夏休みの食事提供はより改善してあげてほしい。 ・保育内容の小学校との連携を期待している。
教育方針	B	A B B	「小学校につながる」 (92%) 「総合学園のよさ」 (92%) 「共に育てる」関係づくり (89%)	4 0 0 0 0	
教育内容	B	A B B	3つの力 (95%) 外部講師による教育 (97%) 行事内容・回数等 (93%)	3 0 0 0 1	
運 営 力	A	B A	報告・連絡・相談 (89%) 全教職員で対応	4 0 0 0 0	
危機管理	B	B B	情報発信 (85%) 危機管理 (97%)	3 0 0 0 1	
教 育 力	A	A B A B	幼児理解と誠実な保育 (97%) 集団を活かした創意工夫のある保育 (96%) 保護者との信頼関係の構築 (92%) 発達差、個人差に応じた保育 (98%)	4 0 0 0 0	
施 設 設 備	A	A A B	安全・安心な施設 (99%) 清潔・安全な整備 (99%) 車送迎によるマナー	3 0 0 0 1	
給 食	A	A A	アレルギー等への対応 ((96%) 回数・内容・量の改善	4 0 0 0 0	
通 園 バ ス	B	B B	安心・安全な運行 利便性 (86%)	3 0 0 0 1	
預 かり 保 育	B	B B	安全・安心な運営 (81%) 利用方法の簡素化	3 0 0 0 1	
課 外 ク ラ ブ	B	A B	種類：12クラブ 内容・回数・料金 (85%)	3 1 0 0 0	